

県内就職率向上のための継続企画

「第11回 双方向の県内就職支援活動にTRY！」

企画の目的

- ✓ 兵庫県では20代の若年層の転出超過数が全国47都道府県でワーストとなっており、**県内就職率の向上は、目下、兵庫県の重要課題の一つ**
- ✓ そこで、就職に際して東京圏に目が向かいがちな**大学生に、兵庫県内の企業等の魅力を知ってもらい、ひいては県内就職を促進することを目的**に兵庫県立大学と連携して本企画を立案

企画の内容（6/12（水）、6/17（月）開催）

- ✓ 兵庫県立大学の講義において、神戸財務事務所のネットワークを活用して、**兵庫県の魅力的な企業等の若手担当者を招聘し、自社の紹介とともに担当者の具体的な仕事内容や地元で働く魅力等を学生に伝える企画**を平成30年度から継続して開催。
- ✓ 各企業等担当者の説明後には学生との意見交換を実施。

≪ 講義概要 ≫

- 日時：①令和6年6月12日(水)、②6月17日（月）
- 対象：兵庫県立大学 ①工学部等（姫路市）
②国際商経学部等（神戸市西区）
- 講師：戎 多麻枝 氏（兵庫県立大学 非常勤講師）

ワーク&ライフキャリアコンサルタントとして、行政・企業等の研修企画・運営、セミナー講師、大学でのキャリアデザイン講師、個別のキャリアカウンセリング業務などに従事。



第11回 参加企業

① 6月12日（水）

株式会社マインズ



フジプレミアム株式会社



② 6月17日（月）

生活協同組合コープこうべ



株式会社ワールド・ワン  WORLD ONE

当日の様様

≪講義の流れ≫

①ちほめんによる地方創生の説明 → ②企業等担当者による業務説明 → ③学生との意見交換、質疑応答



3. 学生との意見交換、質疑応答

≪1日目 6月12日(水)≫

学生からは、「一番達成感のあった事業は?」、「社内研修はどういうものがあるか?」、「志望理由が地元で働きたいでも良いの?」、「お給料はどのくらい?」と様々な質問が出されました。

それに対して企業担当者は、ご自身の経験や自社の特徴を踏まえながら質問に答え、良い雰囲気での意見交換が行われました。

≪2日目 6月17日(月)≫

学生からは、「転職のきっかけは?」、「業務に関する情報はどこで得ているの?」、「地域連携先をどうやって探しているの?」、「家庭での子育ての分担は?」と様々な質問が出されました。

それに対して企業担当者は、ご自身の企業選びや自社の特徴を踏まえながら質問に答え、活発な意見交換が行われました。

イベント後のアンケート結果

- ・ 姫路にこんな技術力を持った会社があるのは知らなかった。他の県内の上場企業についても知ってみたいと思った。
- ・ 利益追求だけでなく、地方創生や子ども支援に力を入れており、魅力が沢山ある企業だと思いました。
- ・ 自分がどういう企業につきたいかの見通しが全くなかったけれども、本日の話を聞いて地域（特に地元）と関わりの強い企業に少しついてみたいと思うようになりました。
- ・ 地域の強みを引きだして盛り上げてやろうという熱意がめっちゃ伝わってきました!

最後に

今回の企画を通じて、学生の皆さまに県内の魅力的な企業等を知っていただく良い機会となったと思います。学生が地元企業等に目を向け、ひいては兵庫県の県内就職率向上に結びつけば、大変嬉しく思います。神戸財務事務所では、地方創生・地域貢献に向けた取組みを引き続き積極的に推進していきます。今回、御協力頂いた皆様、どうもありがとうございました。

【神戸財務事務所総務課企画係】